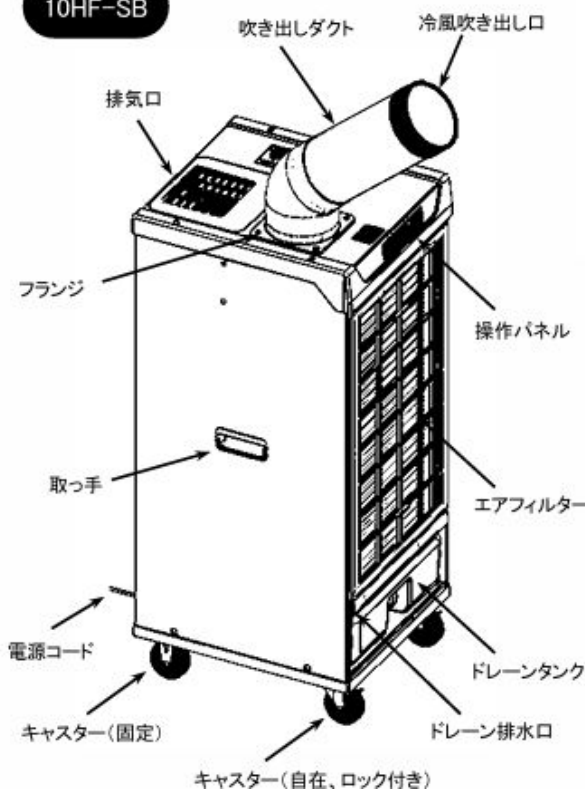


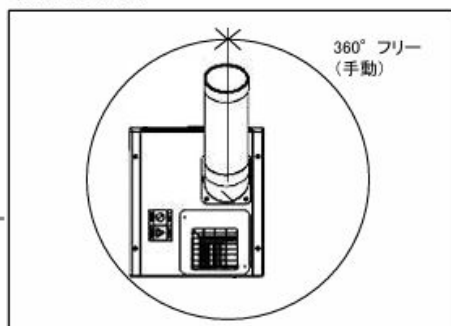
スポットクーラー(10HF-SB1) 簡易説明書

10HF-SB



ダクトの方向調整

風の吹き出し方向は、本体の向きを変えずにダクトを回すことにより360°フリーに変えられます。



操作パネルについて



| | | |
|---|---------|-----------------------|
| ① | 運転スイッチ | 運転・停止を行います。 |
| ② | 冷房スイッチ | 冷房運転・送風運転を切替えます。 |
| ③ | 満水表示ランプ | ドレーンタンクが満水になったら点灯します。 |

運転のしかた

■運転のしかた

- ① 運転スイッチを「入」にすると冷房運転または送風運転を開始します。
- ② 運転スイッチを「切」にするとすべての運転が停止します。



- ・ドレーンタンクが満水になると満水表示ランプが点灯し、すべての運転が自動停止します。
- ・再び運転するときは、一度運転スイッチを「切」にして、ドレーンタンクの水を排水してから行ってください。
- ・運転を停止した後に、再び運転をするときは、3分以上経過してから行ってください。すぐに運転をすると、保護装置が作動したり、機器が故障する恐れがあります。
- ・運転中に停電した時は、停電復帰後そのまま運転開始します。

■冷房運転・送風運転の切換えのしかた

- ① 冷房スイッチを「入」にすると冷房運転になります。
- ② 冷房スイッチを「切」にすると送風運転になります。



冷風吹き出しダクトの取付けのしかた



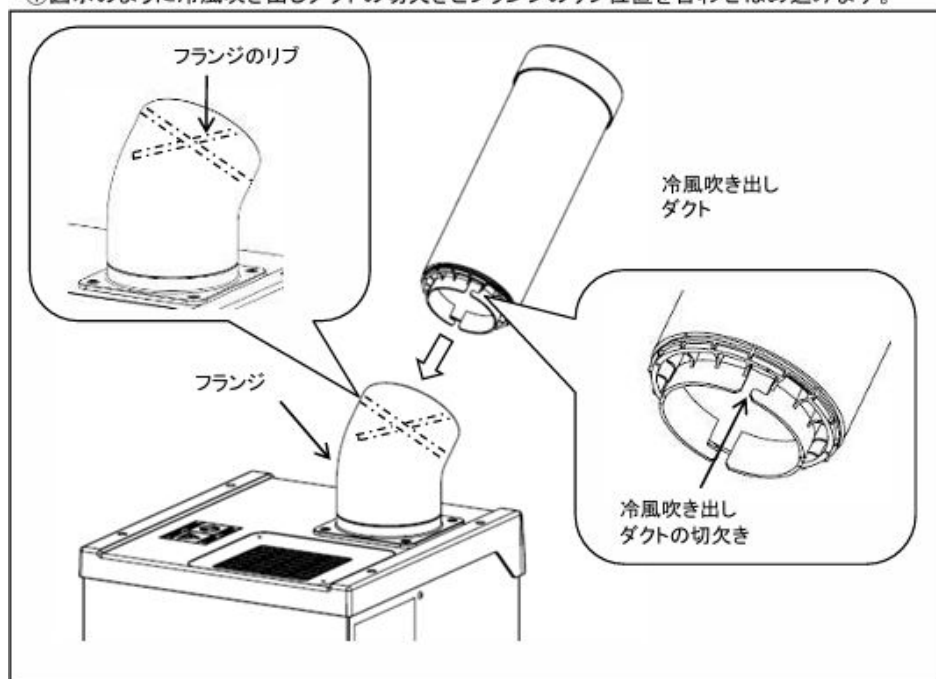
警告

●吹き出しダクトやフランジを取付けるときは必ず運転を停止し、漏電ブレーカをOFFまたは電源プラグを抜く。感電やケガの原因になります。



必ず守る

①図示のように冷風吹き出しダクトの切欠きとフランジのリブを合わせはめ込みます。



②吹き出しダクト根本を持ち、吹き出しダクトを図示回転方向に回します。回した後、吹き出しダクトとフランジのリブが図示位置にあることを確認してください。



・ダクトの脱着や方向を調整するときに過度な力を加えないでください。フランジやダクトが破損する原因になります。

■ダクトの角度調整のしかた

- ・ダクトを曲げたり、伸ばしたりする時は、ダクトの根元に力がかからないよう手を添えて丁寧に行ってください。
- ・ダクトをたたいたり、乱暴に動かしたりしないでください。
- ・ダクトが動く範囲に、ダクトの動きを妨げるような障害物を置かないでください。



・ダクトを持って本体を引っばったり、持ち上げたりしないでください。ダクトが破損する原因になります。